

お天気解説 アキラのズバツと

この冬の寒さは？

令和6年11月29日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

もう11月が終わろうとしています。霜月なのに暖かい日が続いたので、先週までの関東地方の初霜発表は、11月8日に水戸・宇都宮であっただけでした。

さて、この冬の寒さはどうなるのでしょうか。スキーなど計画するために季節の予報を早期に知りたい人もいます。そんな時にこそ、3か月の予報を利活用してみたいかがでしょうか。各月の気温については、その3か月前から予報されます。図は11月に発表された3か月予報のうち新年1月の気温予報です。数値は「低い」「平年並み」「高い」のそれぞれ確率です。例えば、東京など関東甲信地方の気温は、40:30:30と表記されていますが、これは「低くなる確率は40%」

「平年並みは30%」「高い確率は30%」という意味です。また、高くない確率（平年並みまたは低い）は70%ということになります。気象庁は最新の季節予報についてHPに掲載しているので、まずご覧になってみてください。

さて、ここ10年間で気温が最も低かった1月は2018年です。22日の大雪では都心で23cmの積雪を観測し、その3日後の朝は最低気温が-4.0℃、江戸川臨海で-2.4℃を記録しました。都内では水道管の凍結、破裂が相次ぎました。寒さを忘れていたので気を付けてくださいね。

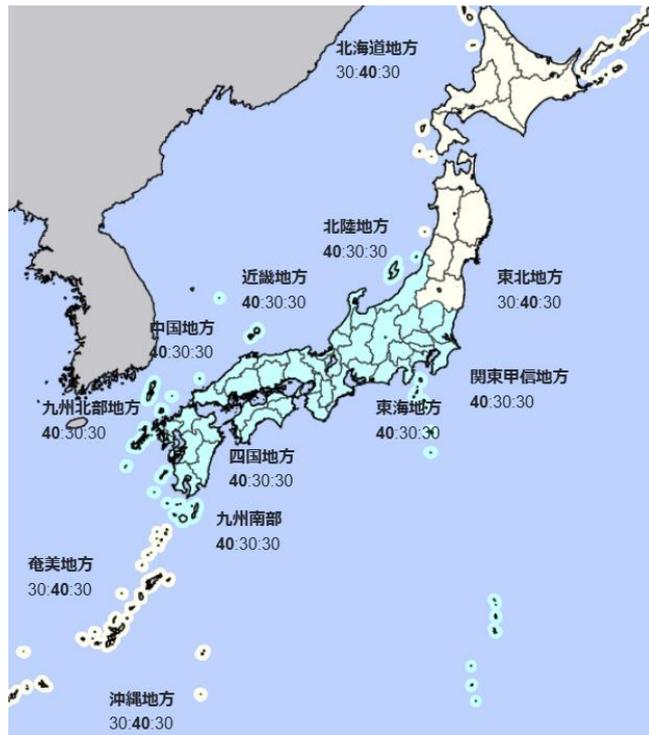


図 1月気温予報(出典 3か月予報 気象庁HPより)

2024年11月29日11時 気象庁 発表			
日付	今日 29日(金)	明日 30日(土)	明後日 01日(日)
東京地方	晴時々曇 	晴 	晴時々曇
降水確率(%)	-/-/20/10	0/0/0/0	10
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	17	17 (15~18)
	最低	-	6

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

今週末は、晴れそうですね。晴れる日は来週も多くなりそうです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。